



永田クラブ  
国土交通記者会 へ貼り出し

平成20年1月16日  
内閣府（防災担当）

## 「防災とボランティアのつどい」の開催について(第2報) ～「防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ」への出演者の確定その他～

「防災とボランティアのつどい」に関し、先般1月8日の発表以降に確定等した追加情報についてお知らせします。

### 1. 「防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ」

①日 時：1月19日(土)15:00～17:30 ※終了予定時刻30分繰り下げ

②場 所：東京駅丸の内、丸ビル・新丸ビル間地下空間

セカンドライフ会場の入口はこちら

<http://slurl.com/secondlife/Hachikoku%20yama/128/128/0>

②テーマ：

- ・第1セッション「防災ボランティアを体験して」
- ・第2セッション「ネット社会と防災ボランティア」

③出演者：

(第1セッション)

- ・井村 美和 京都大学大学院地球環境学舎 大学院生
- ・大谷 尚宏 NPO法人国際ボランティア学生協会 本部事務局
- ・志藤 修史 大谷大学 専任講師
- ・長峰 健太郎 NPO法人京都災害ボランティアネット 副理事長

(第2セッション)

- ・市川 啓一 株式会社レスキューナウ 代表取締役
- ・神田 敏章 Kanda News Network Inc. 代表取締役
- ・中島 宏 株式会社インターリンク セカンドライフ事業部長
- ・中西 智陽 新潟県中越沖地震支援 in SL 代表発起人

(聞き手)

- ・高橋 民夫 文化放送 防災キャスター

④進行

- ・鳥巢 英司 内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(災害予防担当)
- ・高橋 茉生 株式会社インターリンク セカンドライフ事業部マネージャー(八国山管理人)

(敬称略)

### 2. その他追加情報

別紙「追加情報1」及び「追加情報2」を参照のこと。

### 3. 取 材

- ・会場は取材可。ただし、会場施設管理者に対する事前登録が必要。
- ・1月17日(木)17:00から、現地で、『「防災とボランティアのつどい」に係る主催者、出展者、出演者等による記者説明会(「追加情報1」)を実施。  
なお、取材・事前登録については、「追加情報1」「別添2」「別添3」をご参照ください。

〈本件問い合わせ先〉

内閣府 政策統括官(防災担当)付

参事官(災害予防担当) 鳥巢 英司(とりす えいじ)

TEL. 3501-6996、FAX. 3581-8933

「防災とボランティアのつどい」に係る主催者、出展者、出演者等による記者説明会について  
～「防災とボランティアのつどい ブリーフィング・ルーム」～

平成20年1月16日

一週間に及ぶ「防災とボランティアのつどい」の全体像を把握いただくため、出展団体担当者、トークショー出演者等より各出展・催事の趣旨、概要等について、以下のとおり記者説明会を実施します。

1. 日 時：平成20年1月17日（木）  
17時00分～ ※所要2時間程度
2. 場 所：防災とボランティアのつどい会場内  
〔東京駅丸の内地下、丸ビル・新丸ビル間地下空間〕  
【行幸通り地下空間】
3. 説明者：内閣府 政策統括官（防災担当）付 参事官（災害予防担当）鳥巢 英司、  
出展団体の担当者、トークショー出演者など  
（本説明会への参加予定団体一覧は別添1のとおり。）
4. 取 材：
  - ・取材に際しては、会場整理の都合上、内閣府の指示に従って下さい。
  - ・説明者などへの取材は可能。
  - ・本件の取材については、本日（1月16日（水））中（17時まで）に施設管理者に申請頂くようお願いいたします。
  - ・本件及び「防災とボランティアのつどい」会場における取材にあたっては、施設管理者（三菱地所ビルマネジメント株式会社）への事前申請及び当該管理者が発行するプレス証の携帯が必要となります。詳しくは、別添2「新丸ビル取材/撮影申請書」及び別添3「新丸ビル撮影規定」を御参照下さい。  
施設管理者によれば、「防災とボランティアのつどい」会場内での取材に限り、別添3で「実施3営業日前（土日祝を除く）」としている部分について、「実施1営業日前（土日祝を除く）」と読み換えて対応頂けるとのことです。
5. その他：
  - 司 会：内閣府 防災担当
  - 進 行：中央エフエム株式会社
  - 備 考：オープンスペースにて実施。一般傍聴席あり。

〈本件問い合わせ先〉

内閣府 政策統括官（防災担当）付

参事官（災害予防担当）付 伊丹（いたみ）、渡部（わたなべ）、藤田（ふじた）

TEL. 3501-6996、FAX. 3581-8933

## 防災とボランティアのつどい ブリーフィングルーム 催事・参加団体等一覧

平成20年1月16日現在

順序は、ブリーフィングの順を示す。  
名称は、各団体等からの申し出による。  
参加団体等、内容、順序等については今後変更される可能性があります。

### ■全体趣旨・防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ 内閣府

今回の防災と「ボランティアのつどい」の新機軸（仮想社会「セカンドライフ」を活用し、①時間と空間の壁を超えた参加機会の提供、②全員参加型の語り合える環境の創出）を打ち出すメイン催事となる「防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ」\*を担当参事官から説明。（※19日(土)15時～17時30分に開催予定。）

### ■催事関係

#### ○防災とボランティア インタビュー・アワー

「ボランティアと企業の協働、足湯とJALの場合」 日本航空

中越沖地震による被災地の避難所などで、ボランティアにより実施され、被災された方々にとって癒しのひと時となった足湯を支援したJALの取組が紹介される予定。

18日(金)13時～15時からの「防災とボランティア インタビューアワー」に出演。

#### ○防災とボランティア インタビュー・アワー

「切れ目なし・CMなし、しゃべりつづけた41日間」

株式会社柏崎コミュニティ放送（FMピッカラ）

中越沖地震発生直後から、CMも挟まず、地域の皆さんのため、地震のこと、炊き出しのこと、物資のこと、お風呂のこと、ガス供給の再開のことなどを24時間×41日間ノンストップで伝え続けたコミュニティFM局の取組が紹介される予定。

18日(金)16時～18時の「防災とボランティア インタビュー・アワー」に出演。

#### ○ワークショップ ～テディベア手づくり教室～

「くまを作ろう!くまと遊ぼう!!くまと防災とボランティア?」

特定非営利活動法人日本テディベア協会

阪神・淡路大震災、中越沖地震などの際に、テディベアのチャリティ・オークションを実施し、義援金を送っている。また、非常持出袋になるテディベア「防災クマさん」など、防災とテディベアの意外なつながりなどが紹介される予定。

20日(日)12時～17時に、ワークショップ（～テディベア手づくり

教室～「くまを作ろう!くまと遊ぼう!!くまと防災とボランティア?」を開催予定。

### ○トークショー

「美味しいものを食べて元気を出して下さい」

#### 料理ボランティアの会

腕は超一流、でも決して目立たず控えめな、そんなプロの方々が、被災地でも目の前で作って、出来たての料理をオードブル、メインそしてデザートとキッチンとコースでサーブする。こんな料理ボランティアの会の活動を会の中心人物である山本 益博 氏が紹介。

20日(日)12時～13時及び17日(木)16時～17時からのトークショー「美味しいものを食べて元気を出して下さい」でも同会の取組を紹介。

## ■展示関係

### ○日本生活協同組合連合会

全国の消費生活協同組合の実施する災害時における被災地に対する支援(食料品の提供、仮設住宅への引越し支援、組合員ネットワークによる人の派遣など)を、連合会の立場から全国を概観した状況が紹介される予定。

### ○パルシステム生活協同組合東京マイコープ

個別の立場から、東京マイコープが取り組む住宅の耐震補強の推進など防災に関する活動の状況が紹介される予定。

### ○全国地域婦人団体連絡協議会

防災に関するハンドブックの制作などに取り組むとともに、また、災害と女性の視点からの取組等も行っており、これらのことなどが紹介される予定。

### ○神奈川災害ボランティアステーション

被災地へのボランティアバスの運行、炊き出しなど災害救援活動に取り組むとともに、平常時には、青少年への防災教育などにも取り組んでおり、これらのことなどが紹介される予定。

### ○連合東京ボランティア・サポートチーム

帰宅困難者対策(訓練)などに取り組むとともに、平常時には、被災地支援と密接に関係する福祉(高齢者・障害者支援)に取り組んでおり、これらのことなどが紹介される予定。

### ○あかつきボランティアネットワーク

平成16年新潟県中越地震での活動が契機となって設立された。長期にわたる復興の支援を目的に活動しており、能登半島地震など、新潟県外の被災地への支援にも取り組んでいる。ブログなどを使った、被災地

からの情報発信の支援に特徴があり、これらのことなどが紹介される予定。

#### ○NPOキャンパー

被災地における炊き出し支援、避難所におけるメニュー提案など、災害時の食にまつわる支援に取り組んでおり、これらのことなどが紹介される予定。

#### ○財団法人東京YMCA

現地に負担をかけず、自らの居住地において、被災地への支援を行うことが可能なボランティア活動、例えば、募金活動などへの取組に特色があり、これらのことなどが紹介される予定。

#### ○市川災害ボランティアネットワーク

市川市の災害ボランティア講座の受講生が、講座修了後、自主的に立ち上げた団体。災害時のボランティア活動のサポートのための訓練や避難所の運営などをテーマとして取り組んでおり、これらのことなどが紹介される予定。

#### ○特定非営利活動法人国際ボランティア学生協会

大学を超えた学生によるボランティア活動のネットワーク。活動は、環境、国際協力など多岐にわたるが、防災もその主要活動分野の一つであり、近時においては、中越沖地震、北秋田市などでの水害への支援等に取り組んでおり、これらのことなどが紹介される予定。

#### ○『地震イツモノート』 木楽舎

災害を「もしも」ではなく「いつも」と考えることをコンセプトに、阪神・淡路の被災者167人から聞いた、「キモチ」(そなえ、くふう等)ソフト面に着目した防災マニュアルである「地震イツモノート」が紹介される予定。

#### ○株式会社メリーチョコレートカムパニー

阪神・淡路大震災後、顧客からのリクエストを受けて製造が始められた「保存食チョコレート」。バレンタインを前に、大切な人と防災を考えるきっかけになればと出展。保存食チョコレート、そしてバレンタインのことなどが紹介される予定。

#### ○日産自動車株式会社

公共交通に頼れない被災地におけるボランティア活動。これに車輛を提供し、側面からボランティア活動を支えた同社の取組などが紹介される予定。

#### ○東日本旅客鉄道株式会社

災害対策基本法に基づく指定公共機関の一つであり、公共交通として

社会のインフラを担う JR 東日本の普段は見ることがあまりない、防災や災害対策に取り組む姿が紹介される予定。

#### ○コクヨ S & T 株式会社

オフィスの災害への備えをグッズやソリューションの面からサポートするだけでなく、ハンドブックの作成などに取り組むコクヨの姿が紹介される予定。

#### ○旭硝子ガラスパワーキャンペーン

地震の際に破砕・飛散しない防災ガラスを開発し、普及を図るだけでなく、防災ガラス寄贈プロジェクトやガラスの出張授業などの取組みが紹介される予定。

#### ○三菱地所株式会社

社内を超え、大手町・丸の内・有楽町地区において地域全体で災害への備えを行っている防災隣組など、業務地区における我が国で最も先進的な防災の取組が紹介される予定。

#### ○森永製菓株式会社

ビスケット、キャラメル、チョコレート、エネルギー飲料など災害に備える保存用製品を各種製造するとともに、横浜市をはじめ各地の自治体と協働した「防災のしおり」作成支援を行っている取組が紹介される予定。

#### ○東京消防庁丸の内消防署

阪神・淡路大震災の記録を紹介するとともに、東京で地震が発生した場合に生じることやそうした事態への方策などが紹介される予定。

#### ○近代映画協会「能登の花嫁」製作委員会

阪神・淡路大震災も経験した監督が、能登半島地震の被災地を舞台に描く、都会に生きる女性の再生の物語。撮影は地元の全面協力の下に行われ、被災地の方を力づけた。このような取組みを紹介する予定。

#### ○中央エフエム株式会社

中央区と協定を締結し、災害が発生した際には、情報提供などの面から災害対応の一翼を担うこととなっている。また、平常時より、番組をハブとして、防災のネットワークづくりに取り組む姿が紹介される予定。

「別添2」及び「別添3」を必要とされる皆様へ

平成20年1月16日

本記者発表資料のうち、「別添2」及び「別添3」が必要な場合、下記お問い合わせ先まで、ご一報願います。

記

担 当 : 内閣府 政策統括官 (防災担当) 付  
参事官 (災害予防担当) 付  
伊丹 (いたみ)、渡部 (わたなべ)、藤田 (ふじた)

電話番号等 : TEL. 3501-6996、FAX. 3581-8933

## 「防災とボランティアのつどい」催事の開始時刻の変更等について

平成20年1月16日

平成20年1月8日付け記者公表資料の別紙2及び別紙3において、下記のとおり変更がありましたのでお知らせいたします。

また、修正後の別紙2及び別紙3についても、ご参考までに本紙に添付いたします。

## 記

## 1. 防災とボランティア インタビュー・アワー(1月18日(金))

旧	13:00～14:30	「切れ目なし・CMなし、しゃべりつづけた41日間」
	16:00～18:00	「ボランティアと企業の協働、足湯とJALの場合」
↓		
新	13:00～15:00	「ボランティアと企業の協働、足湯とJALの場合」
	16:00～18:00	「切れ目なし・CMなし、しゃべりつづけた41日間」

※時間帯の入れ替え及び終了時刻の変更

## 2. 防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ(1月19日(土))

旧	15:00～17:00	「防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ」
↓		
新	15:00～17:30	「防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ」

※終了時刻の変更

〈本件問い合わせ先〉

内閣府 政策統括官（防災担当）付

参事官(災害予防担当)付 伊丹(いたみ)、渡部(わたなべ)、藤田(ふじた)

TEL. 3501-6996、FAX. 3581-8933



## 「防災とボランティアのつどい」催事の開始時刻の変更等について

平成20年1月16日

平成20年1月8日付け記者公表資料の別紙2及び別紙3において、下記のとおり変更がありましたのでお知らせいたします。

また、修正後の別紙2及び別紙3についても、ご参考までに本紙に添付いたします。

## 記

## 1. 防災とボランティア インタビュー・アワー(1月18日(金))

旧	13:00～14:30	「切れ目なし・CMなし、しゃべりつづけた41日間」
	16:00～18:00	「ボランティアと企業の協働、足湯とJALの場合」
↓		
新	13:00～15:00	「ボランティアと企業の協働、足湯とJALの場合」
	16:00～18:00	「切れ目なし・CMなし、しゃべりつづけた41日間」

※時間帯の入れ替え及び終了時刻の変更

## 2. 防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ(1月19日(土))

旧	15:00～17:00	「防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ」
↓		
新	15:00～17:30	「防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ」

※終了時刻の変更

〈本件問い合わせ先〉

内閣府 政策統括官(防災担当) 付

参事官(災害予防担当) 伊丹(いたみ)、渡部(わたなべ)、藤田(ふじた)

TEL. 3501-6996、FAX. 3581-8933

## 主な催事の概要

### ■ 1月17日（木）

○ 17:00～19:00

#### 防災とボランティアのつどい ブリーフィング・ルーム

「防災とボランティアのつどい」の全体像を把握いただくため、出展団体担当者、トークショー出演者そして主催者より簡潔に御説明を行います。ブリーフィング終了後、担当者等への取材等も可能です。

### ■ 1月18日（金）

○ 13:00～15:00

#### 防災とボランティア インタビュー・アワー

##### 「ボランティアと企業の協働、足湯とJALの場合」

足湯は、昨年発生した中越沖地震による被災地の避難所などで、被災された方々にとって癒しのひと時となりました。この足湯は、多くのボランティアの皆さんにより運営されたこと、そして、日本航空をはじめとする企業の皆さんの協力により支えられたこと案外ご存じない方も多いのでは。現地で何があったのか？ご紹介いたします。

○ 16:00～18:00

#### 防災とボランティア インタビュー・アワー

##### 「切れ目なし・CMなし、しゃべりつづけた41日間」

平成19年7月16日、朝10時に発生した新潟県中越沖地震。発生直後から、CMも挟まず、地域の皆さんのため、地震のこと、炊き出しのこと、物資のこと、お風呂のこと、ガス供給の再開のことなどFM局のパーソナリティーとして伝え続けた船崎さんに、放送を通して見たこと・聞いたこと、そして、感じたこと、被災地のすべてをお聞きます。

○ 18:00～20:00

#### 防災とボランティア ウェイティング・バー

##### 「能登へ列車を走らせる。ボランティアのチカラ」

昨年3月の能登半島地震からもうすぐ1年。地震が起きたので、旅行や観光を控えておられる方も多いのではないのでしょうか？もう大丈夫なんですよ。海・山の幸に恵まれた美しい能登半島に多くの方にいらっしやっていたくために列車を走らそうと立ち上がった人々の物語です。是非、聞いて、そして、来てください。能登半島へ。

### ■ 1月19日（土）

○ 13:00～15:00

#### 防災とボランティア プレゼンテーション・ルーム

##### 「能登半島地震とボランティア活動」 (13:00～14:00)

##### 「中越沖地震とボランティア活動」 (14:00～15:00)

阪神・淡路大震災で、のべ130万人以上の人々が参加した防災に関するボランティア活動。昨年の能登半島地震、そして、中越沖地震でも被災地の支援のため、多くの方々が活動され、今でも続いています。ここでは、現地での活動の「いま」を実際に活動に携わっておられる方々にご紹介していただきます。

○ 15:00～17:30

#### 防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ

##### 「ネット社会と防災ボランティア活動」など

仮想社会「セカンドライフ」などIT分野での技術革新を踏まえボランティア活動や自主的な防災活動等においても、新たなネット環境を活用したこれまでにない取組が生まれ始めています。このセッションでは、ネット社会と防災ボランティア活動などをテーマに、肩のこらないカフェスタイルの会場で、話題提供者以外は、すべての参加者が同じ目線と立ち位置で、会場に集った全員が参加し、みんなで語り、みんなで考え、そして、考えたことを持ち帰っていただくことを目指しています。

■ 1月20日(日)

○ 12:00~13:00

トークショー

「美味しいものを食べて元気を出して下さい」 20日(日) 12:00~13:00

(17日(木) 16:00~もあります。)

腕は超一流、でも決して目立たず控えめな、そんなプロの皆さんが、被災地でも目の前で作って、出来たての料理をオードブル、メインそしてデザートとキッチンとコースでサーブする。こんな料理ボランティアの会の活動を、被災地に実際に赴かれた方々から直接お聞きできる、もしかすると、今後、もうないかもしれない貴重な機会です。

〔出演予定:山本 益博 氏(料理評論家)、田中 健一郎 氏(帝国ホテル総料理長)、稲村 省三 氏(PATISSIER) INAMURA SHOZO オーナーパティシエ)、松永 真理 氏(松永真理事務所) など 順不同・敬称略〕

○ 12:00~17:00

ワークショップ ~テディベア手づくり教室~

「くまを作ろう!くまと遊ぼう!!くまと防災とボランティア?」

テディベアと災害、なんだろう?テディベアは、被災地を支援してるんですよ。阪神・淡路大震災、昨年の中越沖地震などのチャリティーオークション。子どもたちの「なかよし」さん、被災地でも一緒にいます。テディベアと一緒に、地震や防災のこと考えてみませんか。もうすぐバレンタイン、大切なひとと一緒に考えてみませんか♡ そんなテディベア、あなたも作ってみませんか?

※開場 11:00 予約受付 12:00~ (制作は、11:00から可能です。)

※実費負担 2,000円/1テディベア

○ 13:00~17:00

体験型イベント

「こどもカエルキャラバン」

こどもがおもちゃを持ち寄って交換する「かえっこバザール」と、「楽しみながら防災の知恵や技を学ぶ」をテーマに考案された多彩プログラムを組み合わせた、体験型のワークショップキャラバンです。所要時間、1プログラムあたり15~20分程度。

大人向けにアレンジした「おとなカエルキャラバン」を17日(木)15:00~19:00に実施します。

〔考案: 美術家・藤浩志氏  
運営: NPO法人プラス・アーツ(事務局 大阪)が、開催する地域毎にボランティアのサポートスタッフを募集し各地で実施〕

展 示

○中越地震被災地が舞台の映画「マリと子犬の物語」のメイキング紹介

○ボランティア活動に必要な装備の紹介

○オフィスの備えグッズ、対策などの紹介

○被災地の復興支援に取り組むボランティア活動の紹介

○防災ボランティア関係団体による予防から復興まで、各種活動の紹介

○企業人のボランティア活動、企業の被災地支援活動の紹介

# 平成19年度「防災とボランティアのつどい」プログラム

平成20年1月16日現在

	17日 (木)	18日 (金)	19日 (土)	20日 (日)	
	<b>【展示】 1月15日(火)～21日(月)</b>				
12:00		災害時放送再現 (中越沖地震/FMピッカラ協力)	ワークショップ 「ゲームを通してボランティアの安全衛生を考えよう」 ボランティア安全衛生研究会	トークショー「美味しいものを食べて元気を出して下さい」 料理ボランティア会 【出演予定】山本 益博、パティシエ 稲村 省三、松永 真理、帝国ホテル総料理長 田中 健一郎など(順不同・敬称略)	12:00
13:00			防災とボランティア プレゼンテーション・ルーム「能登半島地震とボランティア活動」 能登復興いやさかフォーラム	ワークショップ 「くまを作ろう！くまと遊ぼう！！くまと防災とボランティア？」 ～テディベア手づくり教室～ 日本テディベア協会共催 ※制作時間2時間メド ※実費負担2千円	13:00
14:00		防災とボランティア インタビュー・アワー 「ボランティアと企業の協働、足湯とJALの場合」 【話題提供】神戸大学学生足湯隊、JAL	防災とボランティア プレゼンテーション・ルーム「中越沖地震とボランティア活動」 中越復興市民会議	防災ミュージカル 「森のくまさん！発災直後編」 日本沼津災害救援ボランティアの会と子どもたち	14:00
15:00		体験型イベント 「おとなカエルキャラバン」 プラスアーツ、ちよだボランティアセンターなど協力	災害時放送再現 (中越沖地震/FMピッカラ協力)	体験型イベント 「こどもカエルキャラバン」 プラスアーツ、ちよだボランティアセンターなど協力	15:00
16:00	トークショー「美味しいものを食べて元気を出して下さい」 料理ボランティア会	防災とボランティア インタビュー・アワー 「切れ目なし・CMなし、しゃべりつづけた41日間」 【話題提供】船崎氏 (FMピッカラ) 【インタビュアー】 森山氏 (FMサルース)	防災とボランティアのつどい イン・セカンドライブ 「ネット社会と防災ボランティア活動」など ※参加一般公募(当日参加可) ※セカンドライブにても同時展開		16:00
17:00	防災とボランティアのつどいブリーフィング・ルーム 中央エフエム共催 ※出展団体、出演団体、主催者等の担当者が直接ご説明(報道取材あり)	体験型イベント 「おとなカエルキャラバン」 + 災害対応カードゲーム「クロスロード」			17:00
18:00		防災とボランティア ウェイティング・バー 「能登へ列車を走らせる。ボランティアのチカラ」 【ゲスト】 森山氏(能登ネットワーク理事) 【マスター】 中川氏(東京いのちのポータルサレ理事) 時事通信社編集委員 吉村氏(京都災害ボランティアネット理事長)			18:00
19:00	「あなたの大切な人と暮らしを守るため～語りあいたい災害、まち、わたしたちのこと」 「シリーズ災害と社会」著者有志				19:00
20:00				【参考】 ■ 防災とボランティア インタビュー・アワー インタビュー形式(対談形式)でボランティア活動にまつわる、クスリ・ホロリ・ナルホドを引き出す場 ■ 防災とボランティア プレゼンテーション・ルーム 活動者自身が最も伝えたいコトを自らのプロデュースにより国民一般に訴えかける場 ■ 防災とボランティアのつどい イン・セカンドライブ 防災ボランティア活動経験の有無に関わらず、ネット社会と防災ボランティア活動をテーマに、セカンドライブ内の肩のこらない雰囲気を実世界に再現し、語り合う場 ■ 防災とボランティア ウェイティング・バー 比較的やわらかい防災・ボランティアに関する話題を専門知識・活動経験に裏打ちされた話者がバーのマスターとゲストに扮し、気軽な会話形式で参加者に伝える場	20:00

※出演者、テーマ、時間帯については、今後変更される可能性があります。

※順不同(出演予定者等の記載順序など)